

(別紙4(2))

事業所名:グループホームチアフル 音明かり詩明かり(音明かり)

目標達成計画

作成日:平成 27 年 8 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	高齢に伴う筋力低下により、外出時の車椅子使用が多い。9人中自立者1名のみである。	全利用者と一緒に外出することができる。	散歩・体操やマッサージ師の治療と協力を得ながら個別においてもリハビリを行う。調理法や過剰な水分や塩分を控え、体調管理を行う。	12ヶ月
2	34	職員の医療の知識を深めて行く。	高齢者特有の疾病を最小限に抑え健康管理を行う。	利用者の疾患と薬を把握する。繋がる病気を重度化しない様、ミーティングし勉強会を行い身につけて行く。	12ヵ月
3		終末期の利用者に対するチーム支援。	看取りに強いユニット作りを行う。	苦痛のない生活を基本とし、家族や医療関係者との協力を密にして行く。可能な限り本人の思いに応えられる様に外出や入浴等も行う。これまでの経験を活かし清拭等の身体介助面も向上させる。	12か月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。